1　基本理念について

資料１

【基 本 理 念】

つながり、支えあい、自分らしく暮らせるまち・中央区



〇つながり、支えあい：地域共生社会、社会的包摂（ソーシャルインクルージョン）
〇自分らしく暮らせる：自己決定支援、Well-Being（ウェルビーイング）

基本目標１　自分らしく健やかな生活を送ることができている

区民がライフステージに応じた健康づくり・介護予防等に取り組み、心身ともに健康な生活を送ることができるよう支援します。また、性別、国籍、障害の有無等にかかわらず互いに認め合い、地域社会に一層参画できるまちづくりを推進します。さらに、あらゆる暴力やハラスメントが根絶されるとともに、基本的人権や意思が守られ、自分らしく健やかな生活を送ることができる地域社会の実現を目指します。

基本目標２　暮らしに寄り添い支えあう仕組みができている

地域包括ケアシステムの充実を通じ、住み慣れた地域で望む介護・医療や生活支援、質の高い福祉サービスを利用できる体制整備を推進します。あわせて、ひとり親家庭やひきこもり等の課題を抱える方の自立促進および気軽に相談できる環境の構築に取り組み、暮らしに寄り添い支えあう地域社会の実現を目指します。

基本目標３　つながりあい取り残さない地域ができている

望まない孤独・孤立をなくし、誰一人取り残されることのないよう、区民が集い、交流できる機会の充実や地域資源の確保に取り組みます。また、多様な主体がつながりあい、地域を見守るネットワーク機能を強化することで、一人一人を包摂する地域社会の実現を目指します。

基本目標４　安全・安心な暮らしの基盤ができている

居住支援を要する方が安心して暮らせる住まいの確保や災害時の医療継続および要配慮者の避難体制の整備、公衆衛生の維持向上等に取り組み、地域生活を支える保健医療福祉の基盤を強化します。さらに情報のバリアフリー化を含め、ユニバーサルデザインの視点を取り入れたまちづくりを推進し、誰もが安全かつ安心して暮らせる地域社会の実現を目指します。

【ご意見のまとめ】

委員のご意見			
賛成	1	社会的孤立や孤独死などが課題となり、人と人とのつながりを意図的につくることが地域福祉で重要になった。そのため「つながり」が一つのキーワードになったものと考える。 根底にある考え方は、この整理でよいと考える。最近の動向も概ねこの流れである。	推進委員会
	2	基本理念の文言は、2020 計画と大きな変化はないように見えるが、そこに至るための「根底にある考え方」や「基本目標」は大きく発展し、より親しみやすい街に向かうべく設定されている。	意見票
基本理念の文言について	3	〇「安心して暮らせる」ことは非常に重要な要素なので、基本理念で表現してほしい。安心して暮らせるという土台があり、その中に、つながりや支えあいも含まれるのではないかと感じている。 ●安全・安心については、今回の基本理念案に直接の文言としては入れていないが、基本目標４の中で「安全・安心な暮らしの基盤ができている」という趣旨を位置づけている。災害対策に限らず、バリアフリー化なども含め、暮らしの基盤として安全・安心を確保するという考え方は、計画の中に含めている。	推進委員会
	4	都心区中央区ならではの「つながり」や「支えあい」、「自分らしい暮らし」の形があると思うので、「～暮らせるまち・中央区」部分を、「～暮らせる都心（まち）・中央区」、もしくは「～暮らせる都市（まち）・中央区」、に変えた方がよい。	推進委員会 意見票
	5	基本理念に変化が無いように感じさせないために、基本理念の見え方を工夫するのもよいと考える「“つながり・支えあい”、自分らしく暮らせるまち・中央区」など。	意見票
	6	「つながり、支えあい：地域共生社会、社会的包摂（ソーシャルインクルージョン）」と「自分らしく暮らせる：自己決定支援、Well-Being（ウェルビーイング）」が分けて注釈が記載されているが、違和感がある。地域共生社会の中に自己決定や社会的包摂の双方の概念を含むように理解していた。そのため、基本理念の中に共生社会を表現するのはどうか。例えば、「つながり、支えあい、自分らしく暮らせるまち・中央区～地域共生社会を目指して～」のようなサブタイトルとしてはどうか。そのうえで、根底の考え方として基本目標１～４にかかわるキーワードを並べるのはどうか。	意見票
その他	7	〇地域とのつながりを望まない人や、事情により積極的につながることが難しい人もいる。支えあいたい気持ちはあっても難しい人もいる。そうした人が「自分は貢献できていない」と感じてしまわないよう配慮が必要である。 ●「支えあう」は一時点だけで見るものではなく、人生全体の中で捉える考え方もある。ある時期は支える側であり、その後支えられる側になることもある。長い時間軸で、支え、支えられる関係を広く見ていくことが大切であると考える。	推進委員会
	8	「災害時の医療継続及び要配慮者の避難体制の整備」とは大変重要である。つながり合い、支え合うという基本理念、安心安全に暮らせるという基本目標が、平時の暮らしだけでなく、災害などの非常時においても実現される地域であればと思う。	意見票
	9	「担い手」という言葉は、役割を負わされているという印象を受けないように検討できるとよい。	推進委員会 意見票
	10	ロジックモデルを参考にした整理は進めてほしい。	推進委員会 意見票